

平成29年度事業計画について

基本方針

- ①ニュービジネス（経済社会の強いニーズから生まれるビジネスモデル自体に新規性を内包した、これまでにないビジネス）の創出・育成
- ②ベンチャー企業及びベンチャー指向の中小企業・小規模企業への支援
- ③会員満足度の向上及び新規会員の加入促進
- ④地域委員会の活性化
- ⑤九州経済産業局、中小企業基盤整備機構、各県・政令市及び産業支援機関等とのネットワーク構築及び連携・協力による各事業の広域的展開

1. 重点事項

平成29年度の我が国経済は、経済対策などの政策の推進により、雇用・所得環境が引き続き改善し、経済の好循環が進展する中で、民需を中心とした景気回復が続き、この結果、平成29年度の実質GDP成長率は1.5%程度と見込まれています。

このような中で、九州ニュービジネス協議会としては、九州のニュービジネスの創出・育成に向けて、会員ニーズや第4次産業革命等の経済社会情勢に着目しつつ、次の重点事項を推進して参ります。

重点事項

- ①会員ニーズ・経済社会情勢に即した事業の推進
- ②国際交流事業の推進
- ③地域委員会の事業の充実・推進と会員拡大
- ④九州NBC創設30周年記念事業

※事業の実施にあたっては、熊本・大分地域委員会と調整しつつ、引き続き熊本地震復興支援を視野に入れた対応に努める。

2. 各委員会の主な事業活動計画

各委員会においては、基本方針と重点事項を踏まえて、実施コストとの兼ね合いも考慮しつつ、九州経済産業局や中小企業基盤整備機構等の関係機関との連携や、マスコミへのアプローチ強化等事業の充実を図って参ります。

(1) ニュービジネス調査研究委員会

[一般向け事業（公益目的事業）]

①ニューサロン21の開催（年2回程度）

- ・既存の新産業や新事業分野におけるベストプラクティスを研究する。
- ・ニュービジネスを起こすうえでヒントとなる情報を提供する。
- ・福岡以外での開催も検討する。

②経営を学ぶ会の開催（年2回程度）

- ・地域企業等トップの講演や意見交換を通じて経営に関する考え方等を学び、会員企業の経営課題の解決に資する。
- ・福岡以外での開催も検討する。

[会員向け事業]

①会員のニーズを踏まえた実践的な講演会・セミナー・勉強会等を開催する【新規】

※例えば、第4次産業革命の進展に関するAIやIoT活用によるニュービジネス関連講演会、人材育成セミナー等

②国際交流事業【新規】

平成28年12月22日付けで締結された中華民国三三企業交流会との国際交流に関する覚書に基づく国際交流事業の展開。

※事業の展開にあたり、公益財団法人日本台湾交流協会が実施する「平成29年度日台産業協力架け橋プロジェクト事業」の一つとして採択された当協議会事業を実施する。

③海外視察

④国内視察（JNB全国大会）

⑤公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）との連携

(2) ニュービジネス支援委員会

[一般向け事業（公益目的事業）]

①女性起業家育成「女性起業家塾」

- ・経営経験豊かな女性経営者が、実践的な経営のノウハウを創業間もない女性起業家にアドバイスする女性起業家塾を実施し、ベンチャー精神あふれる女性起業家の成長を支援・育成する。

②第14回（平成29年度）九州ニュービジネス大賞の開催（総会開催時に表彰）

- ・成長著しいベンチャー企業、ニュービジネス実施企業を表彰（大賞、アントレプレナー大賞、優秀賞等を授与）する。特に、地域委員会からの推薦を含む応募ルートの多様化や応募企業の増加、表彰式参加者の増大に取り組むとともに、マスコミへのアプローチ強化により同大賞のアピール度アップを目指す。

③第17回大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストの開催

- ・大学・高専等との連携を深めつつ、大学生・高専生等を対象に、ビジネスプランコンテストを開催し、若手起業家の育成・輩出を支援する（グランプリ、九州経済産業局長賞、九州経済連合会長賞、優秀賞の授与）。

④ベンチャープラザ「二月会」の開催（年5回程度）

- ・ベンチャー企業への投資、販路開拓、技術力向上に資するビジネスマッチングの場を提供する。

- ・大手・中堅の会員企業が、登壇したベンチャー企業の技術・アイデアを活用し、自社の新規事業の立上げや既存事業の革新へ活用する流れを作る。
- ・政策動向、経済情勢に沿ったタイムリーなテーマを設定し、会員満足度向上に寄与する。
- ・各県の公的支援機関やベンチャーサポート組織と連携し、将来性の高い登壇企業を発掘する。

[法人会計]

①九州中小ベンチャー企業IPO（株式公開）支援プロジェクトの推進

- ・九州IPO挑戦隊参加企業の募集、IPOチャレンジアカデミーへの参画。

(3) ウーマンズ・フォーラム委員会

[一般向け事業（公益目的事業）]

①ウーマンズ・フォーラム2018講演会の開催（年1回）

- ・女性の視点によるテーマに応じた専門家、有識者による講演会等を実施する。

[会員向け事業]

①例会（委員会）の開催

- ・事業の企画・立案をするとともに、女性のリーダーとしての資質と能力を高める講演会、勉強会、委員相互の意見交換、有識者の卓話などを適宜実施する。

②企業視察会の実施

- ・先進的な経営、成長性の高い企業等を訪問して、視察や意見交換会を実施する。

③他地域との交流、他事業への参画

(4) 地域委員会（佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）

[一般向け事業（公益目的事業）]

①地域委員会主催のベンチャープラザ開催（各地域ごとに年1～3回程度）

- ・くまもとベンチャーマーケット二火会の開催（年3回程度）
- ・ベンチャープラザ[®]鹿児島二水会の開催（年3回程度）
- ・ベンチャープラザin大分の開催（年1回～2回程度）
- ・ベンチャープラザ長崎（年1回程度）
- ・ベンチャープラザ佐賀（仮称）（年1回程度）【新規】

[法人会計]

①各地域委員会の事業の充実・自立的活動の推進と会員拡大

- ・地域委員会活動（企業視察会等）の活性化
- ・ニュービジネス調査研究委員会が開催する講座・セミナー事業の地域開催を検討
- ・地域委員会による地域特性に応じたイベント開催の促進

(5) 企画運営委員会

[法人会計]

①総会、正副会長会議、理事会の開催

- ・ 役員・の理事会等会議への積極的参加の推進
- ・ 理事および監事の各種事業への積極的参加の推進
- ・ 総会時に九州ニュービジネス大賞の表彰式、プレゼンを実施する。その後の交流会については受賞者や会員同士の交流の場として一層充実して実施するものとする。

②九州NBC創設30周年記念事業【新規】

③広報活動

- ・ ホームページ、フェイスブックの情報発信力を強化し、イベント等の実施状況をタイムリーに発信する。
- ・ メルマガを月2回配信する。

④九州経済産業局、各県、政令市、地方公共団体、中小企業基盤整備機構、産業支援機関、及び九州経済連合会等との連携

- ・ 交流の強化を図り、ニュービジネス創出のシナジー効果を高める。
- ・ 九州NBCからマッチングを望む企業を送り出して、九州・山口ベンチャーアワードに繋げていくなど、九州・山口ベンチャーマーケットとの連携及び積極的参加を図る。
- ・ フクオカベンチャーマーケット(FVM)を始めとする、各県支援事業との連携を図る。

[会員向け事業]

①会員の交流の場の充実、各事業の広域的展開等

②九州NBC新年祝賀会

③会長杯ゴルフコンペ（年1回程度）

(6) 会員拡大推進委員会

[法人会計]

①各地域委員会との連携

- ・ 地域委員会との連携を強化しつつ会員の拡大を図る。
(地域委員会活動の一環として各地域の有力メンバーの入会促進)
- ・ 地域委員会の活動に対し積極的な提案を行う。

②会員拡大推進

- ・ 役員・事務局一体となった入会促進を図る。
- ・ 地域委員会活動を通じての入会促進を図る。
- ・ 退会申し出者に対してフォローする。

③二月会等各事業での入会促進

④九州ニュービジネス大賞受賞者への入会アプローチ強化

⑤大学の入会促進等

(7) 委託事業の受託、推進

- ・昨年に引き続き、「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」（経済産業省委託事業）に応募する。

(8) 日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）関係

事業項目	具体的内容
① JNB各種会議への参加 <ul style="list-style-type: none">・全国会長会議・定時総会（年1回）・理事会（年3回）・事務局代表者会議（年1回）・全国フォーラム（山梨）・賀詞交換会（東京）	<実施予定日> <ul style="list-style-type: none">・ 6月13日、10月5日、3月20日・ 6月13日・ 6月13日、10月5日、3月20日・ 7月28日・ 10月5日（ニッポン新事業創出大賞）・ 平成30年1月18日
② JNB事業との連携 <ul style="list-style-type: none">・ 会員の広域ビジネス展開支援・ JNBセミナー等への参加 ③ 海外視察事業との連携・参画	<ul style="list-style-type: none">・ JNBや各地域ニュービジネス協議会等とのネットワークを活用して、会員の広域ビジネス展開を支援する。・ 国家戦略やニュービジネスの最新情報の収集・発信・ JNBの海外視察の情報を収集し、必要に応じて連携を考慮する

留意事項

平成29年度以降の事業計画については、公益目的支出計画に関して内閣府へ適時適切な届け出、場合によっては承認取り付けが事前に必要になってくる場合が十分想定されることに留意する。

3. 事務局関係（主な取り組み）

(1) 各事業の開催コストの削減

- ・開催場所の見直しを図る等により各事業のコスト削減に努める。

(2) ホームページの再構築等広報力強化

- ・ホームページの情報発信力強化に努める。

(3) 公益法人改革への取り組み

- ・公益目的支出計画の着実な実行推進に努める。

(4) 関係機関等との連携・協力

- ・関係機関等が開催する会合等へ参加するとともに、これらの機会を活用して当協議会の事業や会員拡大をPRする。

(5) 各種相談等への的確な対応

- ・九州経済産業局や中小企業基盤整備機構九州本部等、関係機関へのつなぎ、紹介等を行う。
- ・国の支援事業を活用しつつ、公認会計士、弁護士、弁理士及び技術士等の専門家との連携による相談機能の充実・強化を図る。

(6) 事務所業務環境の整備

- ・狭い事務所環境の整備に努める。

(7) 事務局の会員に対するサービスの一層の向上（電話、応接、相談等）

(ご参考)

継続事業 … [一般向け事業 (公益目的事業)]

継続事業 1 … 講座・セミナー事業

ニューサロン 2 1 経営を学ぶ会 女性起業家塾

ウーマンズ・フォーラム講演会

継続事業 2 … コンテスト事業

九州ニュービジネス大賞 大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト

継続事業 3 … 育成事業

二月会等の各地域(福岡、熊本、鹿児島、長崎、大分)で開催するベンチャープラザ

共益事業 … [当協議会会員向けの事業]

ウーマンズ・フォーラム委員会月例会、会員交流事業

JNB (日本ニュービジネス協議会連合会) 全国大会、国内視察、海外視察

法人会計 … [継続事業・共益事業以外の事業]

(法人会計に含まれる事業)

通常総会、JNB委員会対応、会員拡大、他機関連携、各地域委員会等